

国の地域未来戦略予算について

■ 地域未来戦略予算パッケージ（予算要求の考え方）

※「地域未来戦略に関する関係副大臣等会議（第6回）」資料

地域未来戦略予算パッケージ

地域未来戦略の推進に向け、**既存の予算とは別枠かつ追加的な予算**として、「**地域未来特別枠**」を設ける。
 予見可能性の高い**複数年度**にわたる事業費及び予算規模を明記した「**地域未来戦略実現フレーム**」（仮称）を**年末までに策定**する。

A.戦略産業クラスター計画

1. 大胆な投資と一体でのインフラ・拠点整備

- ①「戦略産業クラスターインフラ整備費」（仮称）
- ②「戦略産業クラスター拠点整備等補助金」（仮称）の創設

※地方公共団体の負担には適切な地方財政措置を講ずる。

※クラスターの核となる大規模投資については、日本成長戦略の官民投資ロードマップを踏まえて、経済産業省等において支援。

B.地域産業クラスター計画

2. クラスター形成に向けた投資・環境整備

- ①**地域未来交付金**の拡充
 - ・「産業振興型」（仮称、企業向け支援）
 - ・「産業関連インフラ型」（仮称、インフラ整備）の創設

②「地域未来推進費」（仮称）の創設

（地域未来交付金等を補完し、伴走支援や海外展開など、地域共通の課題に国が一步前に出て対応するとともに、多様な地域課題に迅速・柔軟に対応）

※地方公共団体の自主財源として地域未来基金費も積極的に活用できるよう、市町村事業について都道府県から市町村への適切な配分を促すとともに、必要な地方財政措置を講ずる。

C.地場産業成長プラン

3. クラスター形成に向けたサプライチェーン投資

※地域未来戦略に資するものについては「**地域未来分**」として、補助金等の採択に当たって、加点点措置等、当該事業者の採択可能性が高まる措置を講ずる。

4. クラスター形成に向けた人材育成

※地域未来戦略に資するものについては「**地域未来分**」として、補助金等の採択に当たって、加点点措置等、当該事業者の採択可能性が高まる措置を講ずる。